

令和4年1月

## 令和4年年頭のご挨拶

光友会会長 久保田忠義

新年明けましておめでとうございます。光友会会員並びにご家族の皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、日本全体が社会・経済的に大打撃を受けた大変な一年でした。特に夏場の第5波の感染拡大により、医療崩壊の危機にさらされました。10月になりコロナワクチンの接種が進んだことで感染状況が落ち着きましたが、ワクチン接種後の時間経過とともに抗体量が低下する一方、新たな変異株であるオミクロン株の感染が広まりつつあります。皆様におかれましては、くれぐれも基本的な感染防止策を徹底して戴きますよう、宜しく願い申し上げます。

さて、光友会では、令和3年5月の新入会歓迎の会が中止となり、その後、各支部の総会も中止となりました。下期に入りましても、各支部の懇親会も中止となり、令和4年の全国賀正会も中止を決定致しました。

そのような中ではありますが、本部の幹事会はリモート会議に切り替えて、毎月、コロナ対応や種々の案件について議論を進めて参りました。光友会としての活動に制限がある中で、何とか会員相互の交流や情報提供が出来ないか検討し、写真同好会の皆様にもご協力頂いて、HPの「ホッとサロン」をスタートし、軌道に乗せることが出来ました。今年も引き続き皆さま方からの楽しい写真をお待ちしていますので、宜しく願い致します。

また、本部では光友会活動の推進につながる情報や、コロナ禍の下での会員の皆様の近況などをお伝えできるよう、会報の見直しも進めております。光友会の各種行事記事が少なくなっていますので、会員の皆さまから随想やコロナ禍の下で取組んでおられる活動などを、積極的に投稿頂ければと考えております。

今後、3回目のワクチン接種が完了して、感染状況が落ち着きましたら、光友会としての活動を徐々に再開して参りたいと考えております。今年こそ、皆さまと久しく懇談できるようになるよう、そして明るい世の中になるよう、心から祈念申し上げます。また、皆様におかれましても、ご家族様を含めまして、今年もご健勝であられることをお祈りして、新年のご挨拶とさせて戴きます。

本年もどうぞ宜しく願い申し上げます。

以上